

【生物医学系（A）】人を対象とする調査・実験の研究倫理チェックリスト

生物医学系の人を対象とする調査を行う場合、本チェックリストを確認後、担当教員に提出をしてください。

学年　組　番　氏名

提出日

調査・実験の目的に関するチェックリスト

- 調査を行うことによってどのような問い合わせが期待できるかについて明記されている。

調査・実験内容の概要に関するチェックリスト

- 実験計画等の具体的書類があれば添付されている。
- 調査対象者、人数、年齢層、性別、場所、日時、募集方法、依頼内容が明記されている。
- 調査対象者を選定した理由が明記されている。

被調査者に負担を最小限に留める措置に関するチェックリスト

- 被調査者に負担を与える必然性について記している。
- 研究対象者に強制が加わらない依頼方法になっており、自由意思に基づく判断・決定ができるように配慮されている。
- 実験・調査の手続き及び内容（拘束時間、労力）が対象者に過度の負担とならないものになっている。
- 対象者が特定されないように配慮されている。

インフォームド・コンセントに関する措置のチェックリスト

- 説明者、説明時期、検討期間の設定が研究計画書などに明記されている。
- 同意を得る方法や同意の撤回方法が研究計画書などに明記されている。
(口頭説明や掲示など文書によらない場合、説明内容や同意を得る方法について記されている。)
- 中途での実験・調査離脱の自由があることを伝える旨が同意書・研究計画書などに明記されている。
- 保護者からの許諾の必要性について考えられている。

個人情報保護に関する措置のチェックリスト

- 実験・調査によって収集された資料やデータについて、対象者のプライバシーを適切な手段で保護している。保管のため、実験・調査によって収集された資料やデータの匿名化を行っている。
- 取得データの保管方法・期間、廃棄方法について検討されており、適切である。
- 実験・調査の結果が公表される場合、対象者の個人情報を適切な手段で保護している。

質問紙・実験指示書などにおける同意書に関する措置のチェックリスト

- 調査者の学校名・学年・名前を記載している。
- 被調査者に負担を与える必然性について記している。
- データ等の保存管理および研究終了後のデータ破棄の方法が記している。
- 研究への参加は自由に撤回や辞退ができ、その場合でも、後に不利益を被ることがないことが説明されている。
- 発表予定の媒体について明記されている。

【人文社会科学系（B）】人を対象とする調査チェックリスト

アンケート調査を行う場合、本チェックリストを確認後、担当教員に提出をしてください。

学年 組番 氏名

提出日

アンケート調査を行う目的に関するチェックリスト

- 研究の意義、目的、仮説あるいはリサーチクエスチョンが明確である。
- アンケートを実施する目的が具体的で明確である。
- 上記項目および以下の項目を含め指導教員と十分な議論をした。

先行研究に関するチェックリスト

- 自身の研究に関する先行研究を精読した。
- 先行研究のアンケートを参考に自身のアンケートを作成した。

的確な調査をするためのチェックリスト

以下の内容は、作成したアンケートを自身で確認をしたあと、担当教員を含むプレアンケート回答者に確認すること。

- 誤字脱字がなく、誤解なく意味が通じる内容であることを確認した。
- 定義があいまいな言葉がないことを確認した。
- 1つの質問文では、1のことだけを尋ねていることを確認した。
- 質問文の前提条件について、十分に検討がなされていることを確認した。
- 誘導的な質問になっていないことを確認した。
- 文字の大きさ、行間、分量などは適切であることを確認した。
- 質問項目の順番は適切であることを確認した。
- 回答に必要な時間について十分に検討した。

アンケート項目を用いた分析を行うためのチェックリスト

- 必要なカテゴリー（学年など）を収集できるアンケートになっていることを確認した。
- 各質問の回答方法（選択式、複数回答の可否、数値での回答）について十分に検討した。
- 収集したデータをどのように分析するか、アンケートを取る前に検討した。
- 調査内容が、目的を達成するものになっているか十分に検討した。

その他

- 申請書にアンケートが添付されている。